## 「活用」の力を育てる評価問題

# 国語 中1 「話し合って考えよう」

### 評価問題例

#### 【評価問題1】

幼稚園の時にお世話になった先生が自宅で絵本の図書館を開くことになった。お祝いの 気持ちを伝える方法について、グループ・ディスカッションをしています。

次の神谷さんの発言に対する意見として、もっともふさわしいのは、誰の発言か。一人 選び、さらに選んだ理由を説明せよ。

神谷:相手の都合を考えると、手紙かメールがいいと思います。電話と違って、好きなときに読んでもらえるからです。

北山:確かに手紙は何度も読み返すよね。でも電話は、声からも気持ちが伝わるから、お祝いの気持ちがよく伝わって先生もうれしいと思います。

田丸:そうそう、電話は突然だから迷惑だよね。この前もさ、お母さんがいないとき に、お母さんあてに電話がかかってきて困っちゃったよ。

高橋:手紙はいいけど、メールはよくないと思います。

答え	(	)さんがよいと思う。
	(理由)	

## 評価問題のポイント

#### 【評価問題1】

グループ・ディスカッションにおける、発言の仕方や話し合いの進め方などについての基礎的・基本的な知識・技能の習得ができているかを問う設問である。

直接、自分の意見を記述させることも可能であるが、選択肢を用意することで、思考、判断の機会を設けた。また、根拠を説明させることで習得した知識・技能をより確実なものにさせる。

他のテーマでグループ・ディスカッションを 行なう場合のワークシート②はこちら

CLICK





本時の流れへ